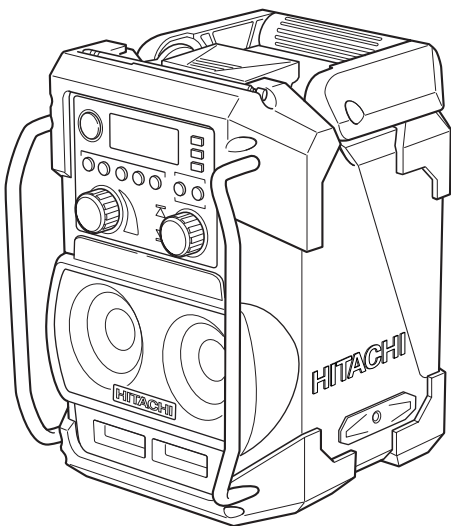
Hitachi Koki
POWER TOOLS for PROFESSIONAL

取扱説明書

用途
- 手動／自動選局機能
- 登録（メモリー）機能（AM／FM各５局）
- ラジオON／OFF／目覚ましアラーム機能
- 高音質ステレオスピーカー ＋ バスレフレックス
- 携帯電話充電機能
- 日立電動工具用蓄電池およびＡＣアダプター対応

日立コードレスラジオ
UR 18DSL

このたびは、日立コードレスラジオをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

ご使用になれない蓄電池について

本製品は日立電動工具用蓄電池のほとんどがご使用いただけますが、以下の蓄電池につきましては対応しておりませんのでご注意願います。

３.６Ｖ、７.２Ｖ、１０.８Ｖ
および２４Ｖ以上のもの

HITACHI

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

🛇、❗、⚠ の絵表示について

🛇 禁止されている事項（図中に具体的な禁止内容）

❗ 実行していただく強制事項（図中に具体的な実行内容）

⚠ 注意・警告が必要な事項（図中に具体的な注意内容）

コードレスラジオの安全上のご注意

- **火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。**
- **ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。**
- **お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。**

⚠警告

🛇 **表示された電源電圧で使用してください。**

- 表示された電源電圧以外では、火災、感電の原因になります。

🛇 **ACアダプタのコードを傷つけないでください。**

- 加工したり、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、熱器具に近づけるなどしないでください。

使用しない場合は、電源プラグ（ACアダプタ）をコンセント、ラジオ本体から抜いてください。

- 感電や火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグ（ACアダプタ）の抜きさしをしないでください。

- 感電の恐れがあります。

風呂場やシャワー室では使用しないでください。

- ぬれた場所や雨中でも使用しないでください。
  感電や発煙、故障の原因になります。

雷が鳴り出したら、FMアンテナや電源プラグ（ACアダプタ）に触れないでください。

- 感電の恐れがあります。

⚠警告

分解や改造をしないでください。

- 感電や火災の原因になります。
  点検や修理はお買い上げの販売店もしくは日立工機電動工具センターに依頼してください。

電源プラグ（ACアダプタ）は根元まで確実にさし込んでください。

- 電源プラグとコンセントの間にごみやほこりがたまると、火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き、ごみやほこりを乾いた布で取ってください。

機体内部に指定外の物や水などを入れないでください。

- バックドア内部はACアダプタの収納および蓄電池の装着以外には使用しないでください。
  金属類や燃えやすい物、水分などが入ると、感電や火災の原因になります。
- バスレフレックス部からの鉄粉やほこり、水の進入にも注意してください。

はじめに

⚠注意

本機に腰掛けたり、踏み台にしないでください。

- 事故や故障の原因になります。

不安定な場所や高所に置かないでください。また、ハンドルやガードバーを使って、つり下げて使用しないでください。

- 落下などによるけがや故障の原因になります。

音量（ボリューム）を下げてから電源を入れてください。

- 突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。

ヘッドホンやイヤホンを使用するときは、音量（ボリューム）を上げすぎないでください。

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力障害の原因となることがあります。

スライド式蓄電池を取付けるとき以外はスライド端子カバーをはずさないでください。

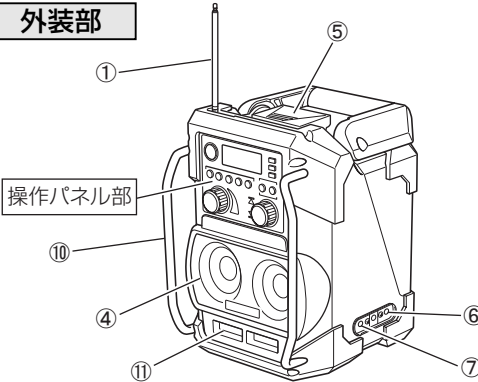
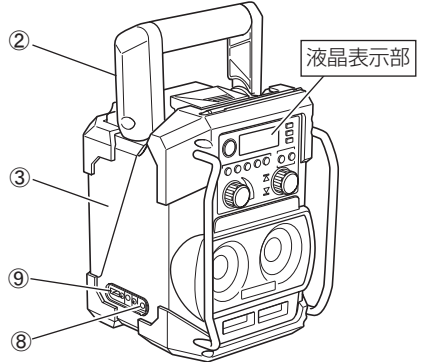
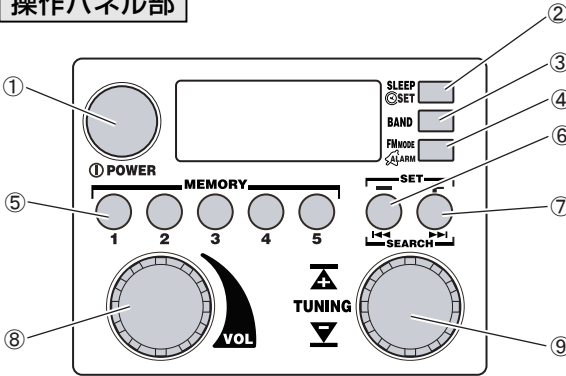
- 端子部で手を切るなど、思わぬけがの原因になります。

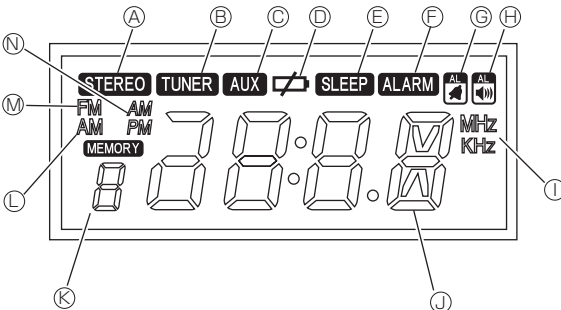
乾電池の取扱いに注意してください。

- 乾電池の取扱いを誤ると、破裂したり、液漏れして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。
  次のことに注意してください。
  - 指定以外の乾電池を使用しない
  - 乾電池を加熱・分解しない
  - 火や水の中に入れない
  - 乾電池は充電しない
  - 乾電池のプラス（＋）とマイナス（－）を間違えない、短絡（ショート）させない
  - 一度使用した乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない
  - 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく

もし、乾電池が液漏れした場合には、乾電池ボックスに付いた液をよくふき取ってください。
万一、漏れた液体が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

各部の名称

外装部

1. FMアンテナ
2. ハンドル
3. バックドア
4. スピーカー
5. バックル
6. 外部入力（AUX IN）端子
7. ヘッドホン端子
8. ACアダプター端子
9. 充電端子（5V、0.5 A）
10. ガードバー
11. バスレフレックス

操作パネル部

1. パワーボタン（電源スイッチ）
2. スリープタイマー・時刻合わせボタン
3. バンド切替ボタン
4. FMモード・アラームボタン
5. メモリーボタン（1～5）
6. サーチボタン（時刻㊀ボタン）
7. サーチボタン（時刻㊉ボタン）
8. 音量ダイヤル
9. 選局ダイヤル

液晶表示部

A．ステレオ表示
B．チューナー表示
C．ＡＵＸ表示
D．電池切れ表示
E．ラジオOFFタイマー設定表示
F．アラーム時刻設定表示
G．目覚ましアラーム設定表示
H．ラジオONアラーム設定表示
I．周波数単位表示
J．時刻／周波数表示
K．メモリー表示
L．ＡＭ放送表示
M．ＦＭ放送表示
N．AM，ＰＭ時刻表示

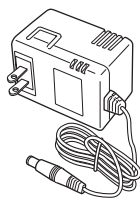
仕　様

形　名	UR 18 DSL
周波数帯域	FM/テレビ（1～3 ch）：76～108 MHz AM：522～1629 kHz
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：フェライトバーアンテナ（内蔵）
スピーカー	76 mm（8 Ω）× 2 個
入力端子	AUX IN（φ 3.5 mm）
出力端子	ヘッドホン端子（φ 3.5 mm）、充電端子（5 V、0.5 A）
実用最大出力	9.6 V：1.4 W× 2、　12V：2.2 W× 2、 14.4 V：3.2 W× 2、　18V：5 W× 2
電　源	スライド式蓄電池　：DC 14.4 V、18 V さし込み式蓄電池　：DC 9.6 V、12 V、14.4 V、18 V バックアップ用乾電池：DC 4.5 V（乾電池 3 本） 家庭用電源：AC 100 V、50／60 Hz（付属のACアダプター使用）
最大外形寸法	長さ 231 mm×幅 184 mm×高さ 281 mm（アンテナを収納したとき）
質　量	3.3 kg
標準付属品	ACアダプター（DC 12V　1A）、単 3 アルカリ乾電池 3 本

蓄電池容量	使用時間※
1.2 Ah	約 7 時間
1.4 Ah	約 8 時間
1.5 Ah	約 8 時間
2.0 Ah	約 11 時間
3.0 Ah	約 17 時間
3.3 Ah	約 18 時間

※ 使用時間は参考値（2 W× 2 出力時）です。蓄電池の種類や充電状態、使用条件により異なります。

標準付属品

ACアダプタ

単 3 乾電池（3 本）

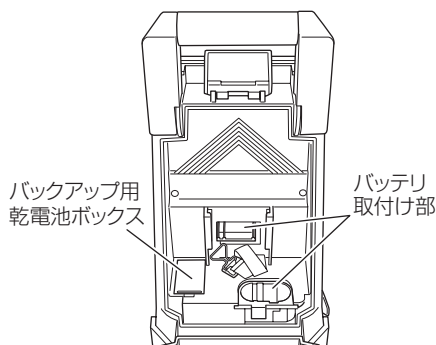
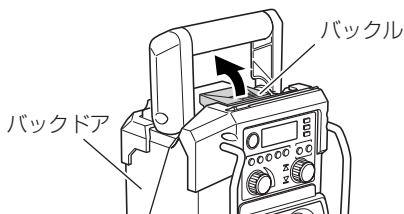
ご使用前の準備

●バックアップ用乾電池の取付け

バックアップ用の乾電池を入れておくことで、時刻やラジオ局の周波数を記憶しておくことができます。

① バックルをはずし、バックドアを開けると、バックアップ用乾電池ボックスがあります。

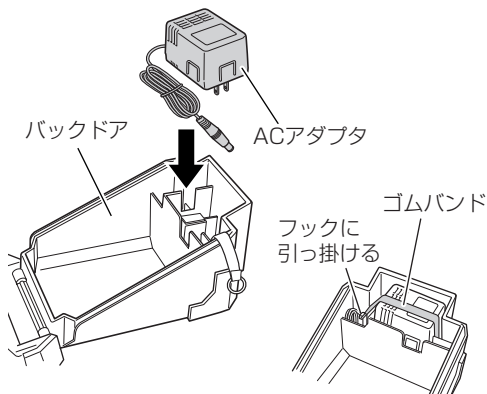
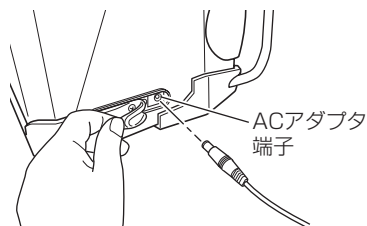
② 乾電池ボックスのふたを開け、表示されている乾電池の方向と同じ向きに付属の単３乾電池３本を入れます。

注
- **乾電池のプラス電極（＋）とマイナス電極（－）をまちがえないでください。**
- **乾電池は３本同時に交換してください。古い乾電池と新しい乾電池を混合して使用しないでください。**
- **乾電池を一般のゴミと一緒に捨てたり、火の中に入れないでください。**

●ACアダプタの取付け

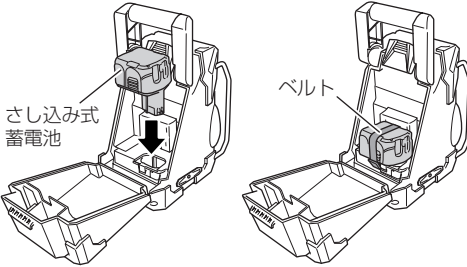
付属のACアダプタで交流100Vの家庭用コンセントから電源を取ることができます。

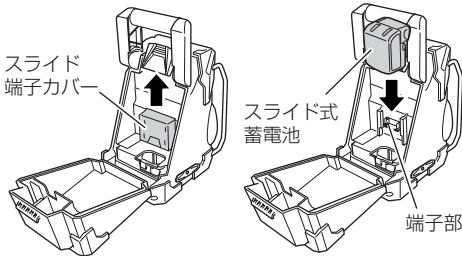
ゴムカバーをめくり、ＡＣアダプター端子へＡＣアダプターをつなぎます。次にＡＣアダプターの電源プラグをコンセントにさし込みます。

ＡＣアダプタはバックドア上部に収納することができます。収納するときはゴムバンドで固定してください。

注
- **ＡＣアダプタと蓄電池を同時に使用したときにはACアダプタが優先されます。蓄電池側は消費されません。**
- **本機には充電機能がありませんので、ＡＣアダプタと蓄電池を同時に使用しても蓄電池は充電されません。**

●蓄電池の取付け

さし込み式蓄電池の取付け

本機の穴に合わせ、奥まで確実に挿入した後、ベルトで固定してください。
ベルトの長さが合わないときは、ベルトの長さを調節してください。

スライド式蓄電池の取付け

スライド端子カバーを取りはずし、蓄電池を本機の溝に合わせ、奥まで挿入します。

⚠ 注意

スライド式蓄電池を取付けるとき以外はスライド端子カバーをはずさないでください。
端子部で手を切るなど、思わぬけがの原因になります。

注
- **以下の蓄電池は使用できません。**
  3.6 V、7.2 V、10.8 V および
  24 V 以上のもの
- **蓄電池を挿入するときは、無理な力をかけないでください。簡単に入らないときは、正しく挿入されていません。**
  取付ける向きがまちがっていないか、異物が挟まっていないか確認してください。
- **蓄電池を取付けて電源を入れたとき、 が表示されたときは、蓄電池の容量が少なくなっています。**
  ACアダプタで電源をとるか、充電された蓄電池を取付けてください。

●時刻を合わせる

時刻の設定は、電源を切った状態で行います。

① スリープタイマー・時刻合わせボタンを 2 秒以上押し続けると、時計の「時」表示が点滅します。
この状態でバンド切替ボタンを押すと、12 時間表示と 24 時間表示が切替わります。

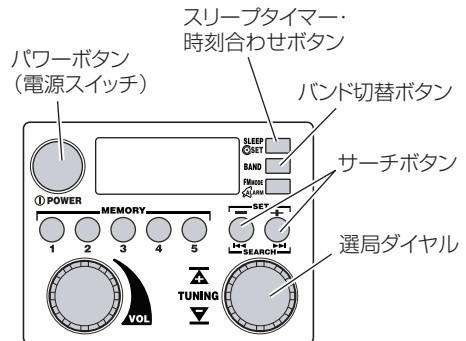
② 選局ダイヤルを回すか、サーチボタンを押して「時」を合わせます。

③ 再び、スリープタイマー・時刻合わせボタンを押し、「分」を点滅させます。

④ 選局ダイヤルを回すか、サーチボタンを押して「分」を合わせます。

⑤ スリープタイマー・時刻合わせボタンを押すと時刻が決定します。

注 **設定した時刻を記憶させておくにはバックアップ用乾電池が入っている必要があります。**

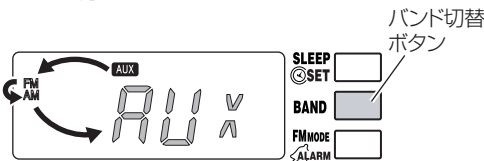
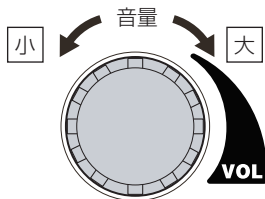
準備

ラジオを聞く

● FM・AM放送を聞く
● 選局は自動、手動、登録（メモリー）の３通り

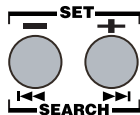
⚠ 注意

音量（ボリューム）を下げてから電源を入れてください。
突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。

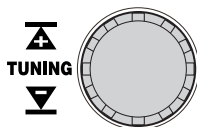
① パワーボタンを押し、電源を入れます。
② バンド切替ボタンを押し、ラジオのバンド（ＦＭ/ＡＭ）を選択します。

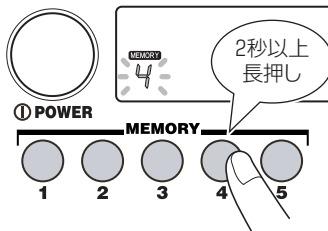
注 バンド切替ボタンを押すと、FM→AM→AUX→FMの順に表示されます。

③ 自動・手動・登録（メモリー）選局のいずれかで放送局を選びます。（右参照）
④ ノイズが入ったり、受信感度がよくないときは、右ページの よりよく受信するために を読んでください。
⑤ 音量ダイヤルを回して、音量を調整します。

⑥ ラジオを消す場合は、パワーボタンを押します。

自動選局

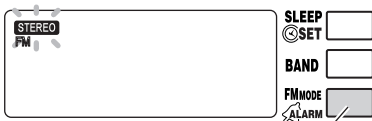
サーチボタンの ⏮ ボタン、または ⏭ ボタンを押すと、電波の強い放送局だけを選んで自動的に受信します。
受信後、３秒間その放送局を受信しています。
次のサーチが始まる前にサーチボタンを押すと放送局が確定します。

手動選局

選局ダイヤルを回して、希望する放送局を受信します。
選局ダイヤルを回すと以下の周波数刻みで変化します。

ＦＭ： 0.1 MHz
ＡＭ： 9 kHz

登録（メモリー）選局

登録したい放送局を受信します。
メモリーボタン（１～５のどれか）を長押しし（２秒以上）、登録します。
液晶表示部の左下に MEMORY が表示され、その下に登録されたメモリーボタンの番号が表示されます。
ＡＭ、ＦＭそれぞれメモリーボタン１～５の５局を登録できます。
登録した放送局を選局するときは、登録した番号のメモリーボタンを押します。

よりよく受信するために

●FM放送

アンテナの長さ、向き、角度を調整して、もっともよく受信する状態にしてください。
FMステレオ放送を受信すると STEREO が表示されます。
FMステレオ放送の雑音が多いときは、FMモード·アラームボタンを押します。
モノラル放送に切替わり（ STEREO の表示が消えます）、雑音が軽減されます。
ステレオ受信に戻すときは、もう一度FMモード·アラームボタンを押します。

FMモード·アラームボタン

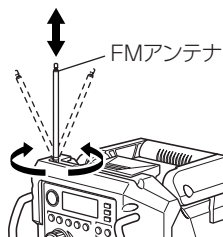
●AM放送

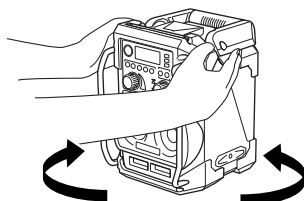
本体内部にアンテナがあります。
本体を動かして、もっともよく受信する向きにしてください。

●設置場所

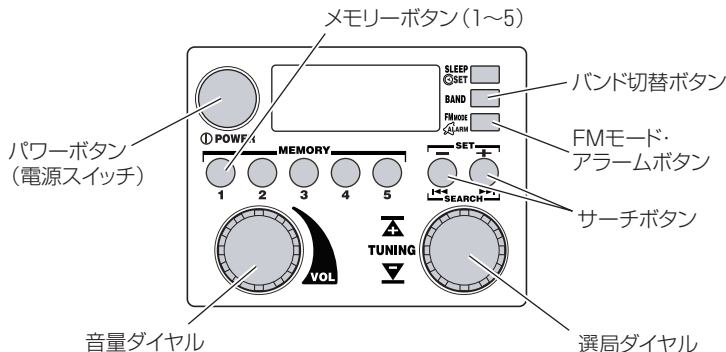
車やビルの中では受信しにくくなります。建物の中では窓際に置きますと受信しやすくなります。
雑音を発生する機器の近くでは、ノイズが発生することがあります。ノイズが軽減する距離まで離してください。

FM放送の場合

アンテナの長さ・向き・角度などを調節します。

AM放送の場合

ラジオ本体の向きを変えて調節します。

オートパワーオフ機能について

本製品は電源を入れた状態で 8 時間放置すると、自動で電源が切れる構造になっています。

使い方

タイマー機能を使う

●設定した時間にラジオをON/OFF
●目覚まし時計として使う

●スリープタイマー

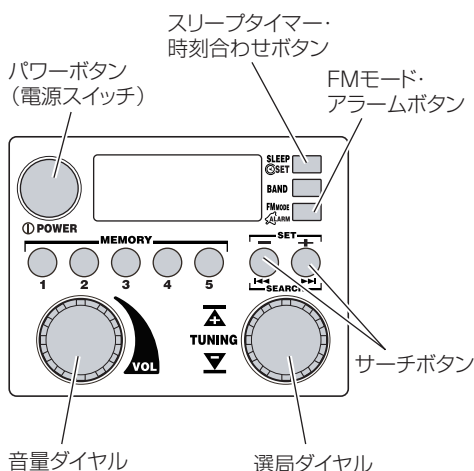
スリープタイマー機能を設定すると、設定した時間で電源を切ることができます。

① 電源が入った状態で、スリープタイマー・時刻合わせボタンを押すと、SLEEP が表示され、押すたびに設定時間（分）が 90 → 80 → 70 →……→10 →OFFというように、90分から10分ずつ少なくなります。

スリープタイマー・時刻合わせボタン

SLEEP
90
SLEEP SET
BAND
FMMODE ALARM

② 希望する時間が表示されるまで、繰り返しボタンを押します。

③ 設定した時間が経過すると、ラジオの電源が切れます。

残り時間を確認するには

SLEEP の表示がでているときは、スリープタイマーが設定されている状態を示しています。
スリープタイマー・時刻合わせボタンを押すと、あと何分でラジオの電源が切れるか確認することができます。

途中で解除するには

スリープタイマー・時刻合わせボタンを押して表示される設定時間をOFFにします。
SLEEP 表示が消えて、スリープタイマーが解除されます。

●目覚まし／ラジオONアラーム

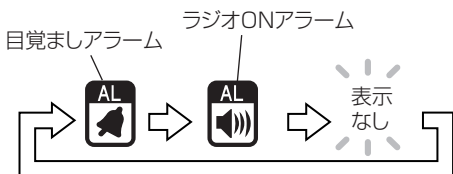
アラーム時刻を設定して、目覚ましアラームを選択すると、設定した時間に「ピ、ピ、ピ･･･」とアラームを鳴らすことができます。ラジオＯＮアラームを選択すると、選局してあるラジオ局の放送を設定した時間に聞くことができます。

① 時刻の設定は、電源を切った状態で行います。

② FMモード･アラームボタンを2秒間長押しすると、ALARM が表示されアラーム時刻設定モードに切替わります。

③ 「時」が点滅表示されたら選局ダイヤルを回すか、サーチボタンを押して、希望する「時」に合わせます。
FMモード･アラームボタン押すと「時」が確定し、続いて「分」が点滅表示されますので、選局ダイヤルまたはサーチボタンで希望する「分」を設定します。

④ FMモード･アラームボタンを押すと設定時刻が確定し、ALARM が消えます。

⑤ FMモード･アラームボタンを押すと、目覚ましアラーム表示→ラジオONアラーム表示→表示なしに切替わりますので選択してください。

⑥ それぞれ設定した時間になると電源が入りアラームまたはラジオ放送がかかります。

注
- **目覚ましアラームの音量を変えることはできません。**
- **蓄電池容量が少なくなると、ラジオONタイマーが機能しなくなります。**
蓄電池を十分充電してから設定するか、ACアダプタを使用してください。
- **ラジオONアラームはセットする前の放送局、音量が維持されます。**
ラジオがONになるときの音量、時間は周辺の環境を考慮して迷惑にならないようにしてください。

目覚ましアラーム

目覚ましアラームを止めるときはFMモード･アラームボタンを押してください。止めなければ1分間鳴り続いて止まります。

ラジオONアラーム

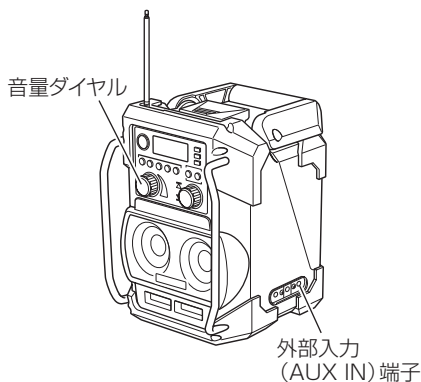
ラジオを止めるときはパワーボタンを押してください。止めなければ30分間ラジオを放送して、切れます。

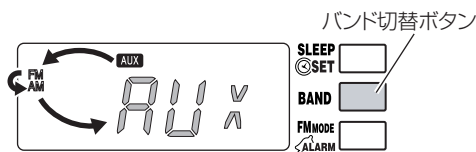
アラーム時刻の確認

電源を切った状態で、バンド切替ボタンを押すと、アラーム設定時刻を確認することができます。

●外部機器の接続

MP3、MD、CDプレーヤーなど、本機以外の機器の音声を聞くことができます。

① 本機および外部機器の電源が切れている状態で本機側面の外部入力（AUX.IN）端子に外部機器のオーディオコード（φ 3. 5 mm、市販品）を接続します。

② 本機の電源を入れて、バンド切替ボタンを押して「AUX」を表示させます。

注 **バンド切替ボタンを押すと、FM→AM→AUX→FMの順に表示されます。**

③ 外部機器の電源を入れて、演奏を始めます。

④ 音量を調整してください。

外部機器を取りはずすときは、それぞれの電源を切ってからオーディオコードをはずしてください。

●ヘッドホンで聞く

市販のヘッドホンやイヤホンを使って音声を聞くことができます。

⚠注意

ヘッドホン、イヤホンを接続する前に、必ず音量（ボリューム）を下げてください。
突然大きな音が出ると、聴力障害の原因となることがあります。

① 市販のヘッドホン、あるいはイヤホンを本機側面のヘッドホン端子に接続します。

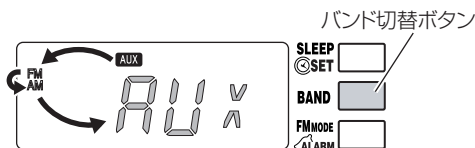
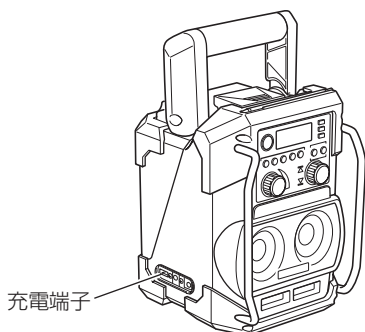
② ヘッドホン、あるいはイヤホンを接続すると、本機のスピーカーからの音声は出力されません。

③ 音量を調整してください。

●携帯電話の充電

① ご使用の携帯電話にあった、市販のUSB端子接続用充電ケーブルを本機側面の充電端子に接続します。

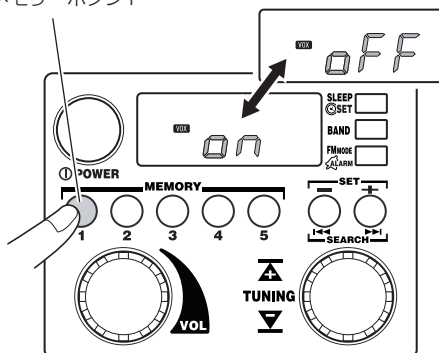
② 本機の電源を入れて、バンド切替ボタンを押して「AUX」を表示させます。

注 **バンド切替ボタンを押すと、FM→AM→AUX→FMの順に表示されます。**

③ AUXモードにすると充電を開始します。

注
- **本機の電源として蓄電池を使う場合は十分充電されている状態で、ご使用ください。**
  蓄電池の充電容量が少なくなると、携帯電話の充電ができなくなります。
- **充電するとき以外は携帯電話をはずしてください。また、ラジオの近くで携帯電話をかけたり受信しないでください。**
  ラジオの受信状態が悪くなる場合があります。
- **充電時間は、ご使用の携帯電話によって異なります。**
- **携帯電話の充電以外に使用しないでください。**

●ボイスメッセージのON／OFF

本機は工場出荷時、電源を入れると、
『Welcome to Hitachi Power Tools』
電源を切ったとき、
『Presented by Hitachi Power Tools』
のメッセージが流れるように設定されております。

これらのメッセージは、電源が入っていない状態で〝メモリーボタン1〟を押して、液晶パネル内に表示される『ON』(発声させる)または『OFF』(発声させない)で切替えることができます。

使い方

点検とお手入れ

⚠警告

長期間使用しないときや点検・手入れの際は、必ずACプラグ、蓄電池、乾電池を製品本体から抜いてください。

●本体はきれいに

機体が汚れたら、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけてふき、そのあとにからぶきしてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用がありますので使わないでください。

●取付ねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締め直してください。
そのまま使用すると危険です。

●製品の保管

次のような場所には保管しないでください。

●お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
●湿気やほこりの多い場所
●自動車の車内や直射日光の当たるところなど高温になるところ
●冷気が直接吹き付けるところや、極端に寒いところ
●温度が急変するところ
●調理台や加湿器のそばなど、煙や湯気が当たるところ

ご修理のときは

この製品は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自身で修理をなさらないでお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。
ご不明のときは、下記の全国営業拠点にご相談ください。また、部品ご入用の場合や取扱いでお困りの点などについても、ご遠慮なくお問い合わせください。

蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。

Ni-Cd
ニカド電池は
リサイクルへ

Ni-MH
ニッケル水素電池は
リサイクルへ

Li-ion Mn
リチウムイオン電池は
リサイクルへ

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日　　年　月　日	製造番号(NO.)
販売店（TEL）	

全国営業拠点

■ 日立工機電動工具センターへのご用命は、下記の営業拠点にお問い合わせください。

北海道支店	TEL (011) 271-4751 (代)	〒060-0003 札幌市中央区北三条西4丁目1番地1(日本生命札幌ビル)
東北支店	TEL (022) 288-8676 (代)	〒984-0002 仙台市若林区卸町東3丁目3番36号
関東支店	TEL (03) 5812-6331 (代)	〒110-0016 台東区台東4丁目11番4号(三井住友銀行御徒町ビル)
中部支店	TEL (052) 262-3811 (代)	〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目7番13号(コスモ栄ビル)
北陸支店	TEL (076) 263-4311 (代)	〒920-0058 金沢市示野中町1丁目163番
関西支店	TEL (0798) 37-2665 (代)	〒663-8243 西宮市津門大箇町10番20号
中国支店	TEL (082) 228-0537 (代)	〒730-0011 広島市中区基町11番13号(第一生命ビル)
四国支店	TEL (087) 863-6761 (代)	〒760-0078 高松市今里町1丁目28番14号
九州支店	TEL (092) 621-5772 (代)	〒813-0062 福岡市東区松島4丁目8番5号

「電動工具お客様相談センター」　0120-208822（フリーダイヤル・無料）
※携帯電話からはご利用になれません。　（土・日・祝日を除く 午前9：00～午後5：00）
電動工具ホームページ──http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号（品川インターシティA棟）
国内営業本部　TEL（03）5783-0626（代）

903
部品コード　C99181802 A